



# 道しるべ

《人と自然にやさしい里づくり 住み続けたい亀ヶ森》

発行 亀ヶ森地区

コミュニティ会議

〒028-3204

花巻市大迫町亀ヶ森 8-24-8

平成 27年 1月 No. 51

**署名活動へのご協力  
ありがとうございます**

亀ヶ森地区 八百十三名

亀ヶ森地区外 六十名

十二月九日から十七日までの九日間にこれだけの署名を集めていただきました。

地区を挙げての精力的な取り組み本当にご苦労様でした。

署名活動に気付いた周辺地区の皆さんが知人を通じて署名して下さい、地区外の方の数が六十名になりました。

## 県知事宛の要請書と 署名簿を提出

一月六日、会長、副会長、事務局長で提出して参りました。

また、提出の際には花巻選挙区選出の県議会議員四氏と若柳市議が立ち会ってくださいました。

わたしたちの要請を理解していただき非常に心強く感じました。

(十二月中に提出予定でしたが、県の日程上の都合により一月になりました)

### 要請事項

花巻市大迫町亀ヶ森を公共関与型産業廃棄物最終処分場整備候補地から除外すること。

### 要請理由

○希少動植物の保護、文化財埋藏地の保存。

○交通安全等への悪影響。風評被害の発生。(農産物、観光など)

○施設の耐用年数経過後の地下水の汚染の懸念。

○市民憲章・市の花の象徴早池峰山の方角であることから市民の士気の低下による市のまちづくりに与える悪影響。

### 県の回答(環境生活部副部長)

要請書の内容や説明会での意見を参考にし、市当局とも十分に相談した上で、三月までに新たな整備予定地を決めさせていただきたいとのことでした。

終了後、岩手日報記者に感想を求められ、「次世代に地域づくりの懸念となりうる施設を残したくない。」と話してきました。

これは、亀ヶ森地区コミュニティ会議の目標『恵まれた自然を活かし、環境を守り、子どもからお年寄りまで世代をこえて、「結い」の精神で支えあい、

安心して住み続けたい里づくりに取り組みます。』を念頭に置いた感想です。以上が署名活動後の経過です。

今後、三月末には①亀ヶ森地区、②浄法寺町漆畑、③平館地区、④岩谷堂地区、⑤一戸町檜山地区の中から一か所が整備予定地になります。

それまでにご対応すべきか、皆さんの英知を頂きながら進めて参りたいと考えています。

お気づきの点等がありましたら、ご連絡下さるようお願い致します。

文責 会長 高橋 正 克

